

関西創生のための高速道路ネットワーク の早期整備に関する要望

～大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～

平成28（2016）年8月

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会
大阪商工会議所
神戸商工会議所
関西経済同友会
大阪府
兵庫県
大阪市
神戸市

淀川左岸線延伸部及び大阪湾岸道路西伸部は、関西圏の環状道路を構成し、国際拠点空港である関西国際空港、国際コンテナ戦略港湾である阪神港等の大阪湾ベイエリアの重要拠点と国土軸である新名神・名神高速を結ぶ、広域的なネットワークを形成する重要な路線です。

東京一極集中を是正し、関西圏が我が国の成長をけん引しつつ、地方創生を実現するためには、社会経済活動を支える広域的なネットワークを構築する必要があります。また、阪神高速神戸線が都市高速渋滞ランキングで全国ワースト1位になるなど大阪都心部や阪神間等で慢性的に発生している渋滞を解消し、生産性を向上させることによって、国際競争力の強化や大規模災害等に備えた強靱な国土づくりを今まで以上に推進する必要があります。

我が国の成長をけん引する三大都市圏においては、高速道路ネットワーク強化のための環状道路整備が強力に推進されており、首都圏、中部圏の環状道路は、既にほとんどの区間で事業化され、着実に整備が進められています。

一方、関西圏の環状道路は、大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）は新規事業着手されたものの、淀川左岸線延伸部は整備の目途が立っておらず、関西圏全体の損失となっています。

両路線の整備により、これまで形成されてきた高速道路ネットワークが、関西三空港・阪神港と相互に有機的に連携することになります。このことは、さらなる物流生産性革命や観光の基幹産業化に寄与するだけでなく、先端医療や航空・宇宙等、今後成長が見込まれる次世代産業が多く立地する関西のポテンシャルを活かすことにもつながり、関西のインフラが持つストック効果を最大限に発揮させ、日本経済再生の一翼を担うことが可能になります。

引き続き、地元の理解や協力を得ながら、事業が円滑に進むよう、関西の経済界及び自治体の官民が一体となって取り組めますので、下記の事項について、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

1. 広域的なネットワークを形成する重要な路線であることから、両路線の早期整備を行うこと。
淀川左岸線延伸部：国直轄道路事業による平成29年度新規事業着手
大阪湾岸道路西伸部(六甲アイランド北～駒栄)：国直轄道路事業の予算確保
2. 両路線のさらなる早期整備に向け、有料道路事業を導入すること。
3. 有料道路事業の導入にあたっては、利用者負担にも十分配慮した上で、早期整備に向けた財源を確保するとともに、償還期間の延長や出資金の返還繰延等による利用者負担の軽減策についても取り組むこと。

平成28（2016）年8月23日

関西高速道路ネットワーク推進協議会

関西経済連合会会長	森	詳介
大阪商工会議所会頭	尾崎	裕
神戸商工会議所会頭	大橋	忠晴
関西経済同友会代表幹事	蔭山	秀一
同	鈴木	博之
大阪府知事	松井	一郎
兵庫県知事	井戸	敏三
大阪市長	吉村	洋文
神戸市長	久元	喜造

関西の高いポテンシャルを活かした『ストック効果の最大化』～大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部～

効果① 効率的な物流ネットワークの強化による生産性の向上

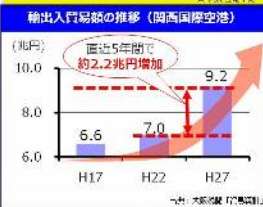
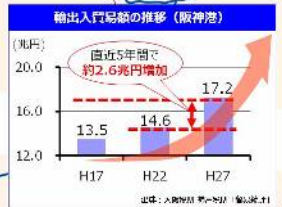
(物流効率化)

- 新名神高速、第一京阪道路の国土軸周辺や関西国際空港、神戸空港及び阪神港を有する大阪湾ベイエリアでは、**大型物流施設が多数立地**
- 国土軸と大阪湾ベイエリアの直結**による物流効率化で、さらなる**企業投資を誘発**

- ▲ 既設(H24以前)
- ▲ 既設(H24以降)
- ▲ 立地予定
- ▲ 輸出拠点エリア



施設名	所在地	面積(㎡)	竣工年
1	日本郵船物流センター	102,715	2017
2	日本郵船物流センター	102,715	2017
3	日本郵船物流センター	102,715	2017
4	日本郵船物流センター	102,715	2017
5	日本郵船物流センター	102,715	2017
6	日本郵船物流センター	102,715	2017
7	日本郵船物流センター	102,715	2017
8	日本郵船物流センター	102,715	2017
9	日本郵船物流センター	102,715	2017
10	日本郵船物流センター	102,715	2017
11	日本郵船物流センター	102,715	2017
12	日本郵船物流センター	102,715	2017
13	日本郵船物流センター	102,715	2017
14	日本郵船物流センター	102,715	2017
15	日本郵船物流センター	102,715	2017
16	日本郵船物流センター	102,715	2017
17	日本郵船物流センター	102,715	2017
18	日本郵船物流センター	102,715	2017
19	日本郵船物流センター	102,715	2017
20	日本郵船物流センター	102,715	2017
21	日本郵船物流センター	102,715	2017
22	日本郵船物流センター	102,715	2017
23	日本郵船物流センター	102,715	2017
24	日本郵船物流センター	102,715	2017
25	日本郵船物流センター	102,715	2017
26	日本郵船物流センター	102,715	2017
27	日本郵船物流センター	102,715	2017
28	日本郵船物流センター	102,715	2017
29	日本郵船物流センター	102,715	2017
30	日本郵船物流センター	102,715	2017
31	日本郵船物流センター	102,715	2017
32	日本郵船物流センター	102,715	2017
33	日本郵船物流センター	102,715	2017
34	日本郵船物流センター	102,715	2017
35	日本郵船物流センター	102,715	2017
36	日本郵船物流センター	102,715	2017
37	日本郵船物流センター	102,715	2017
38	日本郵船物流センター	102,715	2017
39	日本郵船物流センター	102,715	2017
40	日本郵船物流センター	102,715	2017



効果③ 観光都市の連携強化による経済活性化

(観光交流)

- 関西は、観光都市 京都や姫路城をはじめとする世界遺産など、豊富な観光資源を有する地域であり、ゲートウェイである関西国際空港や阪神港からの外国人観光客が増加
- ゲートウェイと観光拠点間の時間短縮・定時性の確保などで周遊エリアが拡大し、さらなる**インバウンド消費の増加が期待**



施設名	年間入込客(万人)	増減率
1	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	1,660 (-8.0%)
2	ユニバーサル・アドベンチャー	1,390 (17.8%)
3	ユニバーサル・ヒーローズ	1,050 (-3.5%)



効果② 次世代産業による経済成長

(次世代産業)

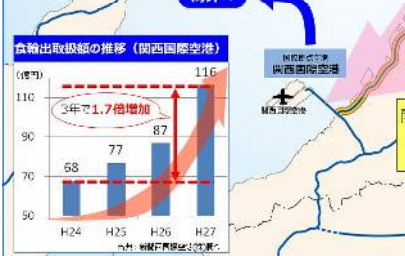
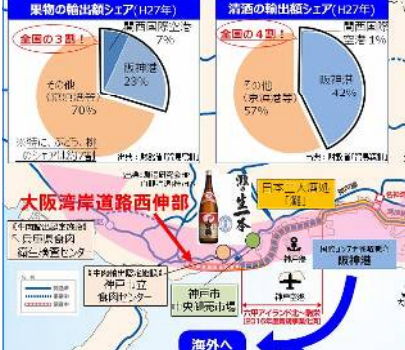
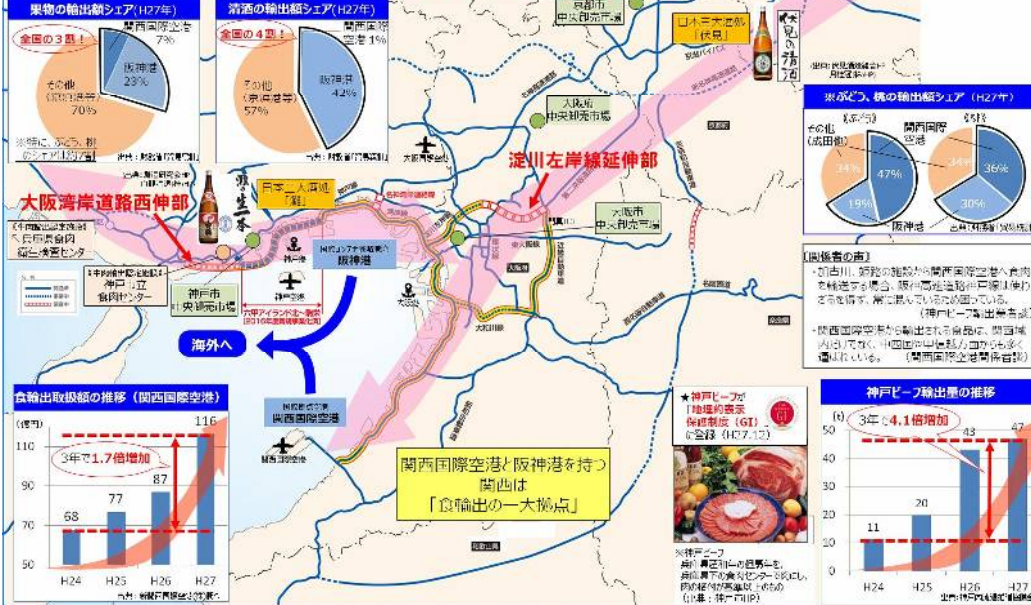
- 関西では、高い技術力を持つ企業により、高速道路沿線に今後成長が見込まれる、**先端医療、航空・宇宙、ロボット、水素エネルギー**など、**次世代産業の製造・研究開発拠点多く立地**
- 両路線の整備**による高速道路ネットワークの拡充は、**製造・研究開発拠点間及び拠点と空港・港湾との連携強化**による生産性の向上につながり、さらなる**経済成長**を弾力に後押し



効果④ 食輸出による地方創生

(食輸出)

- 多彩な日本の食の魅力に海外の注目が集まる中、卸売市場及び日本三大酒類に近く、魚成長するアジア諸国(首都圏に近い)「地の利」を持つ**関西国際空港及び阪神港は、「食輸出に強み」を保持**
- 両路線の整備**による高速道路ネットワークの拡充は、**空港・港湾と全国の生産地とのアクセス性を向上させ、食輸出のさらなる拡大で「地方創生」を後押し**するとともに、「**クールジャパン戦略**」及び「**日本経済の再生**」にも大きく貢献

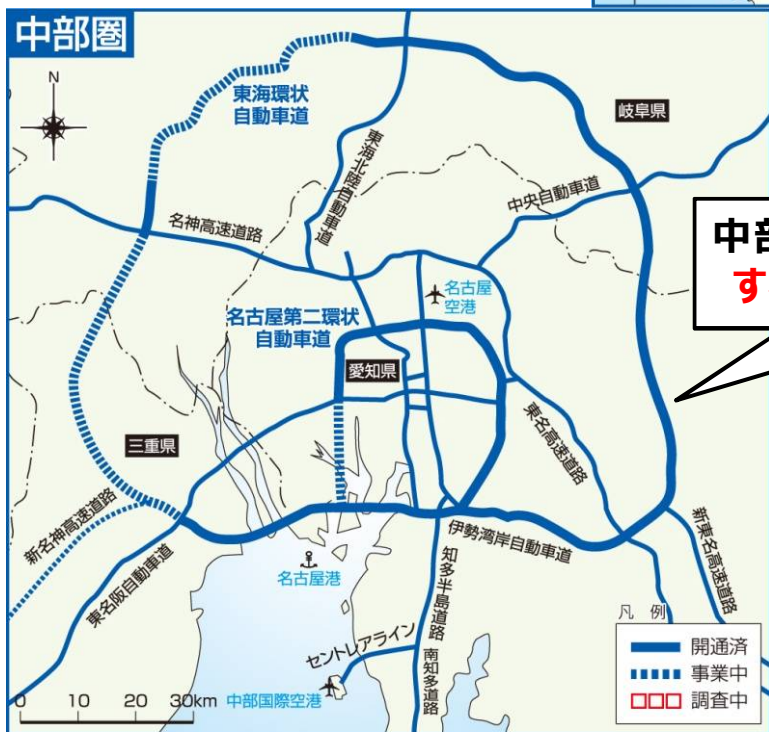


(参考) 関西圏・首都圏・中部圏の環状道路ネットワークの整備状況



環状ネットワークの整備の目処が立っていない！

平成32(2020)年開催の東京オリンピック・パラリンピックまでにさらに整備が進む



中部圏の環状ネットワークはすべて事業着手されている

